

'14.4

毎月1回20日発行 定価 1部60円
発行人 兵庫県商工会連合会
代表者 木南 岩男
発行住所 神戸市中央区花隈町6番19号
電話 078(371)1261(代)650-0013
http://www.shokoren.or.jp/
編集人 安 平一
印刷所 有限公司 浜田デザイン写植
会員の購読料は会費に含んでおります

第680号

兵庫県 商工連会報

(題字は井戸知事)

Hyogo Prefectural Federation of Societies of Commerce and Industry

平成25年度 スローガン

商工会は行きます 聞きます 提案します



▲誰もやらないを実現する。「ニッチ商品で日本一になる」を経営理念に実績を積み重ねてきた。

Contents

■県連会Letter 2~3頁

- ・商工会管理者研修会・事務局連絡会議
- ・アンテナショップ「ひょうご・東北応援ショップ」
- ・経営支援情報コーナー
- ・青年部主張発表全国大会

■あなたのまちの元気な企業(丹波市) 4頁

■商工会Letter 5~6頁

- ・竹田城跡ゆるキャラ「たけじい」誕生!!
.....(朝来市商工会青年部)
- ・千本のろうそくが照らす雪の夜(新温泉町)
- ・ジビ工・食と観光のジンボジウム(佐用町)
- ・「丹波ーガーのたれ」を商品化 ... (篠山市)
- ・「運命の木バウムクーヘン」を開発(市川町)
- ・クラフトバンドを作る加東伝の助プロジェクト
.....(加東市商工会女性部)

時代の流れの変化に対応し、生き残っていくためには「変革」が必要と日々強く感じている広岡社長。平成21年には後継者として甥の堂東専務を指名し、この5年間事業承継の準備を進めてきた。

「初めは手さぐりで、何をどうしていいかわからなかつた」と社長。しかし、商工会が開催した「後継者塾」の受講をきっかけに、頼れる専門家や相談相手など支援の人脈が大きく広がり、承継への足場固めを着実に進めることができるようになった。

今年4月20日、計画通りに堂東専務に事業承継を行う。人との出会いで新たなチャレンジに踏み出せた株式会社ヒロオカのこれまでの取組みを紹介する。
(詳細は4頁)

株式会社ヒロオカ(丹波市・代表取締役 広岡靖氏)は、バッグや乗り物のシート等の縫製・販売を行っている会社。

株式会社 ヒロオカ

(丹波市)

人との出会いで新たなチャレンジへ

事務局長の役割と使命とは

商工会管理者研修会等

県商工会連合会は2月20日、神戸市・北野プラザ六甲荘において商工会管理者研修会及び事務局連絡会議を開催した。

研修会では、N&Kネットワーク代表で、県連合会チーフアドバイザーの天崎啓一氏より「事務局長としての使命と役割」と題した講義があった。研修の中で天崎氏は、事業計画書を作成する際の上

司としての役割、事務局長職の業務の承継等について説明された。

次に、兵庫県経営商業課・足達課長から、次年度の新規事業として、ひょうご産業活性化センターを活用した異業種交流の支援事業の概要について説明があつた。

事務局連絡会議では、県連合会・安平専務理事から、小規模

企業基本法制定に向けた署名活動のお礼があつたほか、異業種交流を利用した中堅企業の新規会員獲得、ネットde記帳の促進、国の中小企業施策振興普及のために「月刊商工会」の各商工会役員への配付などについて説明があつた。その後、事務局から昨年秋に実施した巡回訪問で各商工会から聴取した意見に対する県連の考え方、平成25年度補正予算・平成26年度予算、人事管理委員会提案予定事項などについて説明を行つた。



アソテナシヨシップ 「ひょうご」・東北応援ショシップ

県連合会

の特産品を集め、期間限定で販売してきた。またこの間、情報誌等での広報活動や、兵庫の人気キャラクター「ぱぱタン」など

昨年12月から大阪国際空港南ターミナル1階催事場において開催してきた、兵庫県と東北地方をつなぐアンテナショップ「ひょうご・東北応援ショップ」が、2月末をもって約3か月の営業活動を終え、無事終了した。

この事業では、「ひょうご五國フェア」と銘打つて、県下各地より選りすぐり

にぎわう店内

の特産品を集め、期間限定で販売してきた。またこの間、情報誌等での広報活動や、兵庫の人気キャラクター「ぱぱタン」など

活動を起用した伝言ペーパーを活用し、新たな媒体での商品紹介など、様々な媒体での情報発信を行つた。

このたびの「ひょうご五國フェア

の開催期間中は、多くの皆様

方より、ご支援ご協力いただきました。この紙面をお借りしてお礼申し上げますとともに、一刻も早い復興の実現を心から祈つて

いる。赤かぶ漬け(東北)、非加熱但馬天然水(但馬)、いちじくワイングラッセ(摂津)、丹波黒枝豆(丹波)、淡路玉ねぎスープ(淡路)、タムタムアーモンド(播磨)など、各地域の名産品や一風変わったアレンジ品が売れ筋となつて。中でも、淡路玉ねぎスープの売上

が目立ち、県下特産品の魅力を知つてもらう良い機会となつた。

なお、売上の一部は東北の復興支援に送られる。

同フェア終盤には、買い物客から、「2月末でフェアが終わってしまうのが寂しい」という名残を惜しむ言葉もいただいた。

このたびの「ひょうご五國フェア

の開催期間中は、多くの皆様

方より、ご支援ご協力いただきま

4月のこよみ

- 8日(火) 県女性連 正副会長・常任理事会、監事會、理
- 10日(木) 県青連 正副会長・常任理事会、監事會、理
- 16日(水) 県商工青年同友会 通常総会
- 22日(火) 県女性連 通常総会、第1回幹部講習会
- 23日(水)~24日(木) 商工会新任職員研修会

- 25日(金) 県青連 通常総会、第1回幹部講習会
- 25日(金) 商工会新任事務局長研修会

5月のこよみ

- 9日(金) 監事會
- 16日(金) 正副会長・常任理
- 29日(木) 理事會、通常総会

地域別売上ベスト2

東北・地酒ベスト5

兵庫	商品名	売上点数
但馬	非加熱但馬天然水	228
但馬	但馬牛ちりめん	60
摂津	いちじくワイングラッセ	20
丹波	いちじくバネトーネ山食	17
丹波	丹波黒枝豆	80
淡路	さくさくクッキー	19
淡路	淡路玉ねぎスープ	630
大人の島ラスク	大人の島ラスク	63
播磨	タムタムアーモンド	80
自然薯だしとろろ	自然薯だしとろろ	54

東北	商品名	売上点数
赤かぶ漬	70	
ふかひれ濃縮スープ	70	
牡蛎桜燻	67	
牛たんジャーキー	66	
ぜんご漬	65	
鳳鳴純米吟醸	24	
雪彦山 本醸造	23	
楼蘭	13	
鳳鳴田舎酒純米	12	
あわぢびーる(ビルスナー)	12	

兵庫	姫路信用金庫	播州信用金庫	日新信用金庫	西兵庫信用金庫	中兵庫信用金庫	但馬信用金庫	尼崎信用金庫
(アイウエオ順)							

「 shinjinキャッシュカード」を利用すれば、全国にある信用金庫ATMでの入出金手数料が無料です。出先で、旅先でご利用下さい。
(但し、土日・祝日・所定時間外等及び一部のATMは除きます)



ジブラルタ生命は、
お客様一人ひとりを大切に
心に届くサービスをご提供いたします。

“As safe as the Rock”

～ジブラルタ・ロックのように安心～

兵庫県商工会連合会が実施している商工貯蓄共済制度は、貯蓄・融資・保険がセットされた商工会の制度です。そのうち生命保険部分をジブラルタ生命が引き受けています

Gibraltar
ジブラルタ生命

商工会女性部組織活性化事業
クラフトバンドを作る
加東伝の助プロジェクト
— 加東市商工会女性部 —



▲完成した「加東伝の助」

加東市商工会女性部(横山純子部長)は、環境に優しいクラフトバンドで製作した市のマスコットキャラクター『加東伝の助』を、加東市の新庁舎竣工に合わせて市および商工会に寄贈を行った。

同事業は組織活性化事業の助成金を活用し、製作には昨年7月から約半年間、延べ167人の部員が携わった。横山部長

ははじめ部員から女性部の心のこもつた手作りに、寄贈を受けた安田市長、宮崎会長は大感激。同女性部では、今後も積極的に地域貢献に向け誓いを新たにした。



▲加東市新庁舎へ寄贈
安田正義市長(右端)と
横山部長(右から2人目)



▲引き出物にもおすすめです♪

篠山市商工会青年部(田中久工部長)では、猪肉のパテを米粉パンで挟んだご当地バー「丹波一ガー」の秘伝特製たれ「丹波一ガーのたれ」を市内のソースメーカーと協同開発、商品化に成功した。

丹波一ガーは、「商店街をいのしきが駆ける」をキヤッチフレーズに11年前より青年部が中心となり開催している「いのしき祭」で限定販売し、瞬く間に完売することから「幻の逸品」と評されている。

しかし、「幻の逸品ではなく、もっと多くの方に丹波一ガーの味を知つて欲しい」との想いで、昨年7月から地域コラボ商品開発に実績がありポン酢で有名な七星ソース(株)と開発に着手。協議を重ねる中で、丹波一ガー用に限定せず、「篠山の味・地域の万能だれ」にコンセプトを修正し試作を重ね完成。今年1月10日にブ



▶丹波一ガーのたれ
290ml 650円

特産の黒豆しょうゆと八丁味噌をベースに砂糖、トマト、ニンニク、しょうがを加え、隠し味のシナモンで香り豊かに仕上げました。ラベルも部員のオリジナルデザイン。

3月中旬より、篠山市内10店舗で販売予定。

しかし、「幻の逸品ではなく、もっと多くの方に丹波一ガーの味を知つて欲しい」との想いで、昨年7月から地域コラボ商品開発に実績がありポン酢で有名な七星ソース(株)と開発に着手。

同商工会青年部では商品化がゴーイーではなく、今後は丹波一ガーのたれが商工会というネットワークを有効活用し、篠山の食文化の一翼を担うと共に大きな経済効果をもたらす商品に育てたいと取り組んでいる。

「丹波一ガーのたれ」を商品化

— 篠山市商工会青年部 —

レス発表、25日の第11回いのし祭で初めて販売し、270本を売り上げた。

同商工会青年部では商品化がゴーイーではなく、今後は丹波一ガーのたれが商工会とい

「運命の木バウムクーヘン」を開発

まちおこし支援事業



市川町商工
会(中川俊昭
会長)では、
まちおこし支
援事業の一環

として、観光

協会と共同で姫路城「昭和の大修理」で西心柱に使われた市川町、笠形神社のご神木にちなみ、年輪を表現した「運命の木バウムクーヘン」を開発した。

笠形神社のご神木は、「運命の木」と呼ばれ、今も姫路城大天守を支えている。「運命の木」と呼ばれるようになつたエピソードについては、

中川会長は「年輪を一層一層重ねるバウムクーヘンは長寿・繁栄のシンボルであり、慶事の引き菓子や、誕生日のプレゼントとして使つていただきと共に、市川町のご神木が姫路城を支えていることを多くの人に知つてもらいたい」と語つた。

ドについては、同封しているリーフレットに綴つてある。

これから「平成の大修理」の

工事用建屋の撤去が始まると、天守が姿を現すところから、市川町出身で姫路市の菓子製造業者に商品化を依頼し、材料に同町の卵と牛乳を使い甘さを抑えしつゝとした食感に仕上げた。

中川会長は「年輪を一層一層重ねるバウムクーヘンは長寿・繁栄のシンボルであり、慶事の引き菓子や、誕生日のプレゼントとして使つていただきと共に、市川町のご神木が姫路城を支えていることを多くの人に知つてもらいたい」と語つた。